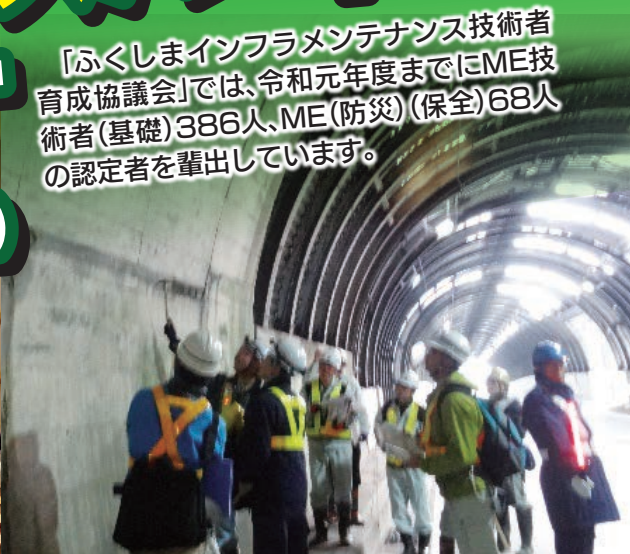


# ふくしまの社会インフラを守る メンテナンスエキスパートを 育てています (産学官連携)

「ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会」では、令和元年度までにME技術者(基礎)386人、ME(防災)(保全)68人の認定者を輩出しています。



建設産業全体の技術者や公共土木施設の維持管理に必要な不可欠な点検・診断を行う技術者不足の課題を解消するため、「地域のインフラは地域自らが守る」との考えの下、産学官がそれぞれのノウハウを活かして技術者の育成に取り組んでいます。

## ME育成の枠組み

### ふくしまME(防災)(保全)の育成

- 点検計画立案、健全度診断ができる人
- ※ 高度な知識を有し、劣化状況等を的確に診断できるレベルを目指す
- ※ 既存資格の取得も促す
- ※ 県等が発注する施設の点検、診断、修繕設計等の業務委託の管理技術者及び修繕工事での主任(監理)技術者を想定

### ME育成講座

- ふくしまME(防災)コース
- ふくしまME(保全)コース
- ※ 国土交通省登録資格

### ふくしまME(基礎)の育成

- 基本的な診断知識を有し、点検作業ができる人
- ※ 構造物に係る基礎的な知識、及び維持管理の基礎的事項を修得する
- ※ 基本的な診断ができる知識を修得する
- ※ 県等が発注する施設の点検業務等の業務委託の担当技術者及び修繕工事での現場代理人を想定

- ふくしまME(基礎)コース
- ※ 国土交通省登録資格

## MEって何?

メンテナンスエキスパート(Maintenance Expert)のことであり、福島県の地域特性を踏まえながら、社会インフラ全般に係るメンテナンスに関する専門的かつ実践的な知識を有する技術者で、「地域の担い手・守り手」としての活躍が期待されています。

## 産学官の連携による技術者の育成



- 育成プログラムの作成
- 講師派遣
- 資格認定
- 資格取得技術者の活用
- 協議会の運営

# 国土交通省登録資格としてのME

国土交通省では、一定水準の技術力等を有する民間資格を「国土交通省登録資格」として登録しており、「ふくしまME（基礎）」は2019年1月に、「ふくしまME（防災）」と「ふくしまME（保全）」は2020年2月に下記の区分で登録されました。

## ME（基礎）

登録番号	資格が対象とする区分	
	施設分野	業務
第252号	橋梁（鋼橋）	点検
第256号	橋梁（コンクリート橋）	点検
第263号	トンネル	点検
第265号	道路土工構造物（土工）	点検
第286号	舗装	点検



### 認定者の声

## 基礎コースを受講して 南会津町役場 湯田高史さん

橋梁やトンネル等の点検における重要なポイントや土木構造物等の基礎的な知識について、幅広く学ぶことができました。今後、この知識を活かして定期点検や限られた予算内での計画的・効率的な維持管理に取り組んでいきたいと思っております。

## ME（防災）

登録番号	資格が対象とする区分	
	施設分野	業務
第293号	トンネル	点検
第294号		診断
第301号	道路土工構造物（土工）	点検
第306号		診断
第311号	道路土工構造物 （シェッド・大型カルバート等）	点検
第314号		診断



### 認定者の声

## 防災コースを受講して （株）三崎組 菅原洋平さん

防災コース現場実習において、トンネル、スノーシェットの劣化状況や、地すべり地域や岩盤崩落の対策工の現状を確認し、劣化の原因について学ぶことができました。今後は、インフラの長寿命化が求められるので、道路土工構造物等の健全度の診断と対策に十分留意して取り組み、施工に活かしたいと思っております。

## ME（保全）

登録番号	資格が対象とする区分	
	施設分野	業務
第289号	橋梁（鋼橋）	点検
第290号		診断
第291号	橋梁（コンクリート橋）	点検
第292号		診断
第316号	舗装	点検
第318号		診断



### 認定者の声

## 保全コースを受講して （株）東コンサルタント 坪倉新樹さん

橋梁の維持管理において、県内の気象・地象条件を踏まえた実践的な講習であったと感じました。また、講義を踏まえた実地演習もあり、自分のような若手技術者でも理解し易いような講習であったと感じました。実地演習の際は、受講生同士の意見交換などがあり、見識を広げることができる有意義な講習であったと思っております。

## 2020年度 育成講座及び認定試験（予定）

各コースとも講習5日、試験1日、計6日（週1日実施）  
試験合格者には認定証を交付します。（有効期間5年・更新制）

ふくしまME （基礎） コース	公共土木施設に関して基本的な診断知識を有し、点検作業ができる技術者の育成を図るものであり、構造物に係る基礎的な知識、及び維持管理の基礎的事項を修得することを目的とする。（5月下旬以降の開催を予定）
ふくしまME （防災） コース	福島県内の地質・地盤、降雨や地震などの自然環境下で、道路構造物のうち斜面崩壊や落石、雪崩、また盛土の変状による道路への影響を防止するための施設、地盤変状や塩害などの影響を受けるトンネル構造物を対象とし、健全度の診断と対策に関する技術を修得することを目的とする。（10月以降の開催を予定）
ふくしまME （保全） コース	福島県内の気象・地象条件に起因する環境作用を想定し、道路構造物のうち橋梁を対象として凍結防止剤や海水による鋼材腐食、アルカリシリカ反応、寒冷地における凍害、繰返しによる疲労といった劣化に対するコンクリート及び鋼構造物、さらには舗装の診断と対策に関する技術を修得することを目的とする。（8月以降の開催を予定）

※開催時期等詳細は、決まり次第、当協会ホームページ等でお知らせします。

お問い合わせ

ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会 事務局

〒960-8061 福島県福島市五月町4番25号（福島県建設センター6階）（一社）福島県測量設計業協会内  
TEL：024-563-1321 URL：http://www.fukushima-infra-maintenance.jp/

